

# 令和3年度 第1回 京都府域渋滞対策協議会

主要渋滞箇所の特定期間解除方針

---

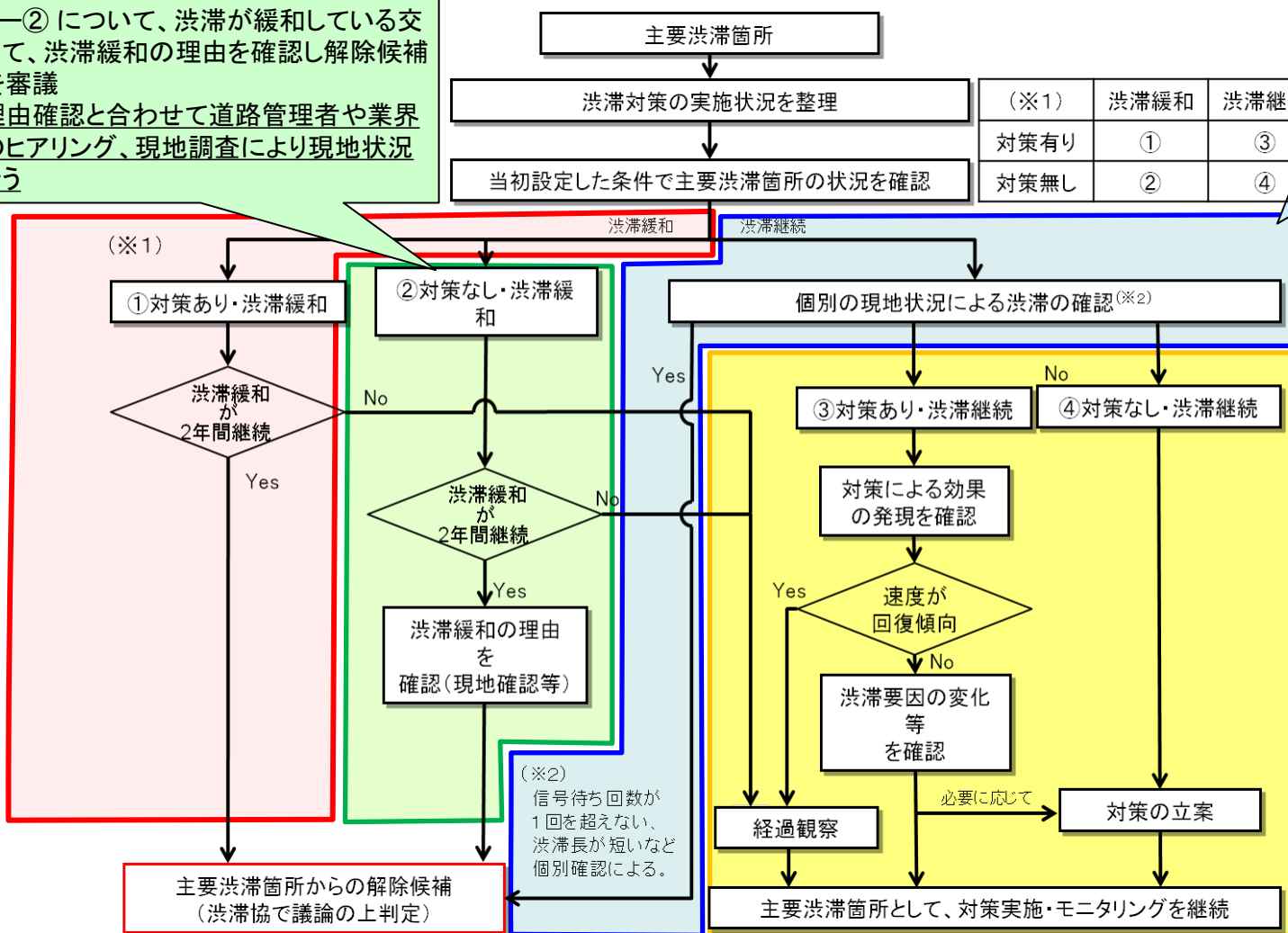
# 1. 主要渋滞箇所の特定制解除フロー

○渋滞対策協議会では、以下のフローに沿って特定制解除を行っている。

○本年度特定制解除候補は、R2年度第2回協議会で提案した青枠フローに沿った4箇所である。(その他の枠は該当なし)

緑枠のフロー②について、渋滞が緩和している交差点について、渋滞緩和の理由を確認し解除候補とすることを審議  
 ※上記の理由確認と合わせて道路管理者や業界団体等へのヒアリング、現地調査により現地状況の確認を行う

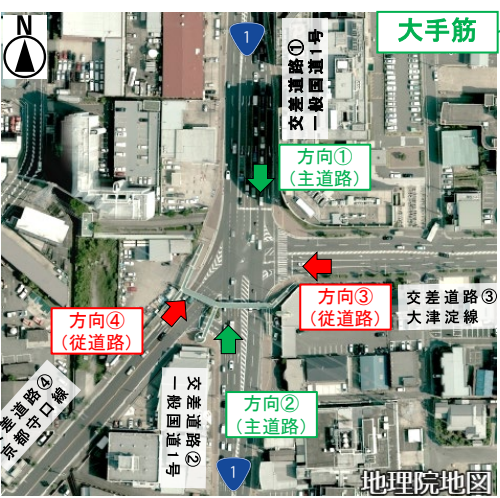
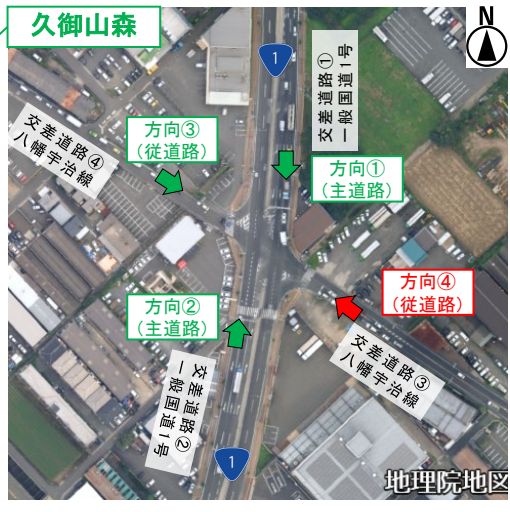
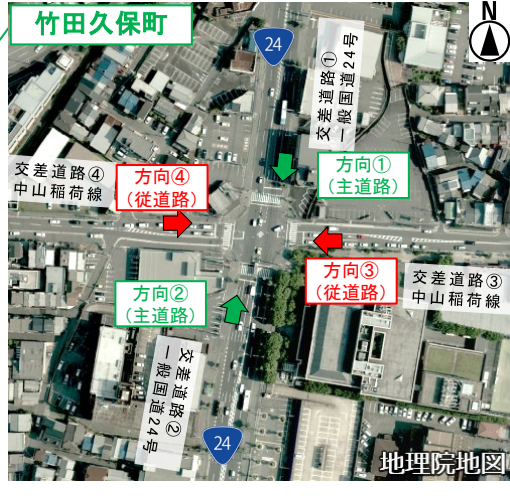
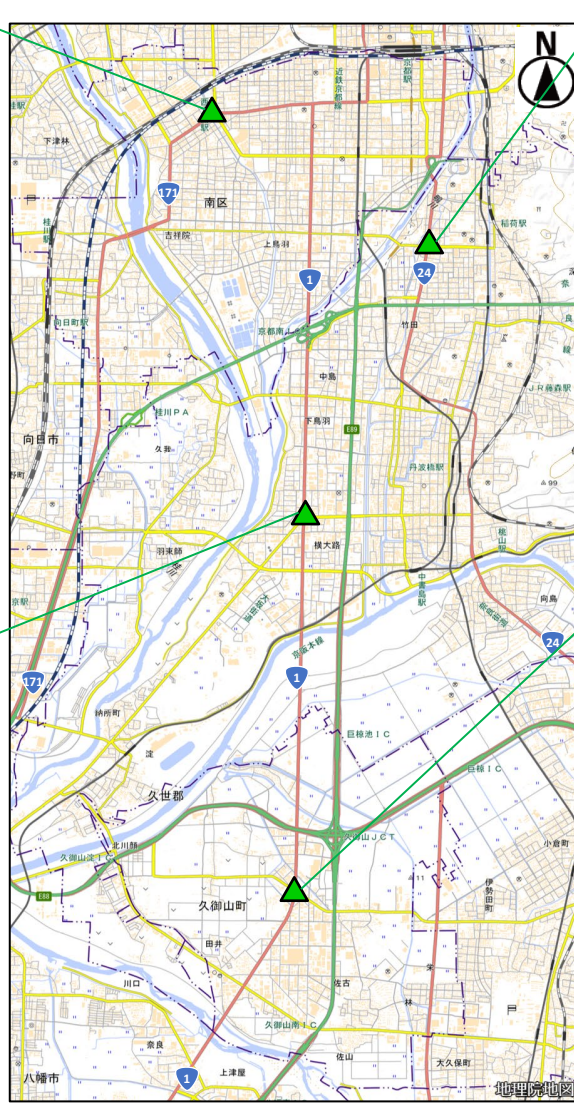
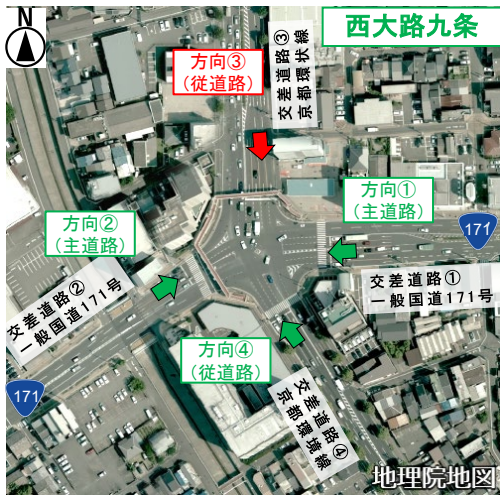
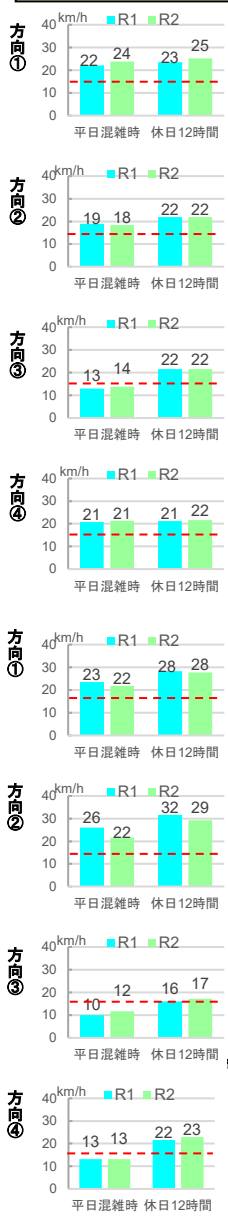
個別の現地状況による渋滞の確認が必要な例としては  
 I : 交差方向で車線数が異なる (例: 4車線道路と2車線道路の交差点)  
 II : 道路の規格が異なる (例: 直轄国道と市道の交差点)  
 III : 青時間の配分が大きく異なるなどによって主道路と従道路が明確な交差点が想定される  
 ※個別現地調査とあわせて道路管理者や業界団体等へのヒアリングにより現地状況の確認を行う



(※2)  
 信号待ち回数が1回を超えない、渋滞長が短いなど個別確認による。

# 2. 特定解除候補位置図

○ R2年度第2回協議会で提案した特定解除候補の位置は、下図の4箇所



平日混雑時は、朝夕ピーク時(7~9時、17~19時)の遅い時間帯の速度  
 休日は昼間12時間(7時~19時)の速度

基準速度:  
 15km/h(京都市内)  
 20km/h(京都市外)

- ← : 基準速度を満たす方向
- : 基準速度を満たさない方向
- ▲ : 主要渋滞箇所解除候補箇所

出典:ETC2.0プローブデータ  
 R1年・R2年9~11月の速度

# 3. 主要渋滞箇所の特定期解除に向けた流れ【対応方針】

○今年度の特定期解除候補箇所の4箇所では、コロナ感染拡大における交通状況の変化を踏まえ特定期解除に向けた調査(交通実態調査・ETC2.0詳細分析・関係機関へのヒアリング)の実施を本協議会で議論し、特定期解除の検討を進める。

対策有無	分類	箇所	H26年度以前	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		R3年度		R4年度	R5年度	
									第1回協議会(8月)	～	第2回協議会(2月)	第1回協議会(7月)	～	次回協議会(7月予定)	次々回協議会(7月予定)
有	赤枠	自衛隊下	対策実施	データ確認	特定期解除										
有	青枠	西堀、東堀	対策実施	データ確認			特定期解除								
		観月橋北詰、八幡一ノ坪		対策実施	データ確認	解除候補	解除なし	黄色枠フローにより対応を検討							
無	青枠	天王町など計5箇所					データ確認		特定期解除方針の確認	調査	特定期解除:天王町(1箇所) 解除なし:東土川など計4箇所				
		西大路九条など計4箇所						データ確認		解除候補	特定期解除方針の確認	調査	特定期解除		
無	緑枠	五条西小路など計10箇所				データ確認	解除候補	特定期解除:五条西小路など計7箇所 解除なし:花園橋など計3箇所							
有	黄枠	千代原口	対策実施				解除候補 解除なし	※経過観察中							
その他箇所		<p>●次年度以降は年1回の協議会開催とする予定。 R3年のモニタリング結果を踏まえた特定期解除候補箇所を次回協議会で提示し、次々回協議会で特定期解除の検討を行う。</p>											データ確認	解除候補	特定期解除

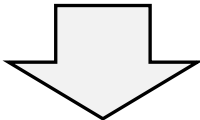
凡例

○対策実施: 渋滞対策を実施 ○データ確認: ETC2.0データで2年間継続的に渋滞が緩和しているか確認  
○解除候補: 主道路において渋滞緩和を2年間連続で確認 ○調査: 交通実態調査・※ETC2.0詳細分析・関係機関へのヒアリング

ETC詳細分析: プローブデータを使用して信号待ち回数を解析

## 4. 具体的な特定解除手順(案)

○R2年度第2回協議会で提案した解除候補(4箇所)は、下記の手順で特定解除に向け検討・調査を進める。

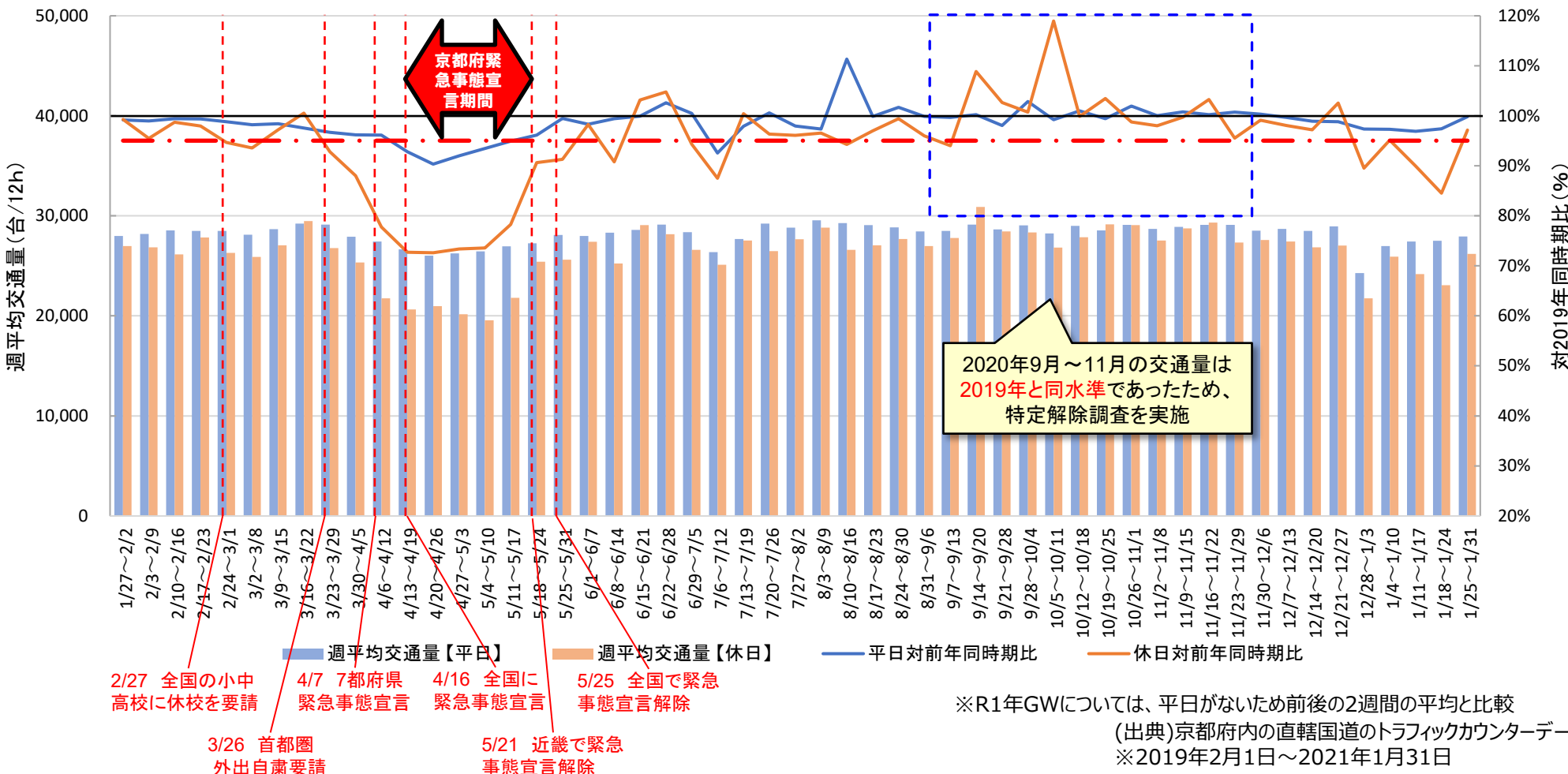
協議会 報告時期	特定解除手順	概要
R2(2020)年度 第2回 協議会	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">①ETC2.0分析(平日)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">②ETC2.0分析(休日)</div>	①② 朝夕ピーク時でETC2.0データ分析を実施し、2年連続(過去2年分の9~11月)で基準値をクリアしている箇所を特定解除候補として抽出。
R3(2021)年度 第1回 協議会		現時点でのコロナによる道路交通への影響を交通量の変動でモニタリングをしたうえで、特定解除に向けた検討・調査を進める方針を確認。
R4(2022)年度 協議会	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">③交通量のモニタリング (トラフィックカウンターの断面交通量)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">④渋滞長調査 (現地調査+ETCでの交差点通過分析)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">⑤関係機関ヒアリング</div>	<p>③ 昨年度同様、9月の交通量が2019年(コロナ前)比で100%程度の水準(95%を下限値の目安)であれば、特定解除へ向けた調査を実施。</p> <p>④ ①②で抽出した箇所(4箇所)において、ETC2.0(前年9~11月)で分析した速度が低い時間帯に渋滞長調査を実施。現地での渋滞長調査は1日のみのため、ETC2.0でも補足的に渋滞状況(交差点の通過時間)を確認。</p> <div style="border: 1px solid red; color: red; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">現地調査はR3年10~11月を予定するが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の道路交通への影響を見極めて実施する。</div> <p>⑤ ETC2.0分析結果、現地調査結果をクリアした箇所について、<u>交通管理者、道路管理者、道路利用者へのヒアリングを実施</u></p>

# 5. 特定解除に向けた交通量のモニタリング方針

○2020年度の京都市周辺の断面交通量(週平均)は、GW前後に最も低下しているが5月中旬より回復傾向。  
 2020年9月～11月には平日・休日ともに対前年比100%前後まで回復し、特定解除に向けた調査実施の基準に達したことから主要渋滞箇所の特定期解除のための調査・検討を実施した。  
 ○今年度も交通量をモニタリングし、9月の交通量が2019年比で100%程度の水準(95%を下限値の目安)であれば、特定解除へ向けた調査を実施していく。

## ■ 京都市周辺の2020・2021年週平均12h交通量(平休別)及び対2019年同時期との比較

※京都市周辺の5箇所の観測点(音羽、観月橋、上五反田、大山崎、大枝)の交通量(平日・休日別の週平均)の平均値を前年同時期(週)と比較



# 6. 昨年度の検証事例

○令和2年度第2回渋滞協議会にて承認された手順に基づく調査結果の例を以下に示す。

## 6. 調査分析結果～天王町交差点～

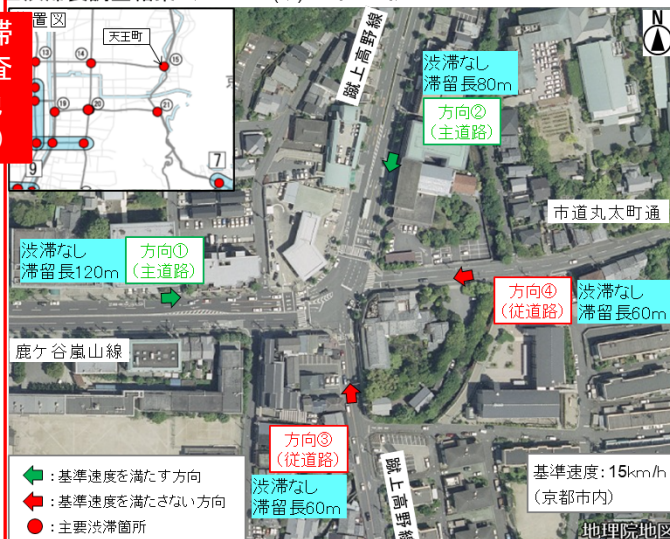
協議会資料3-1

○渋滞長調査 : 渋滞なし  
交差点通過時間分析 : 信号待ち1回以下で通過できる確率が高い

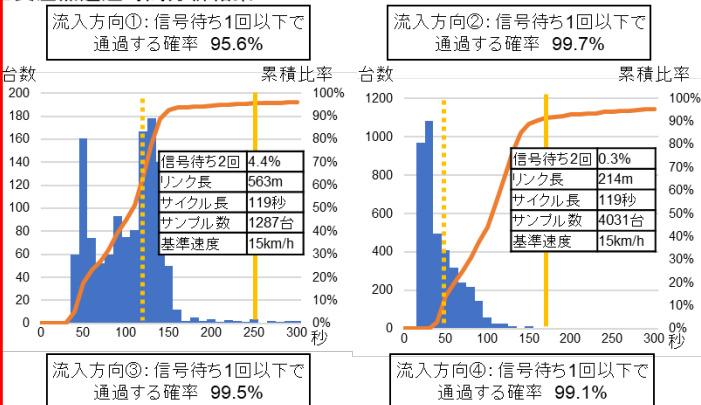
⇒特定解除候補としてヒアリングを実施

④渋滞長調査  
(ETCでの交差点  
通過分析)

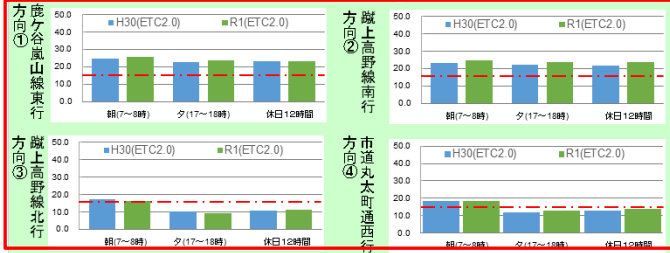
■渋滞長調査結果 (R2.11.19(木) 16時~19時)



■交差点通過時間分析結果



⑤関係機関ヒアリング



①②ETC2.0分析  
(平日・休日)

出典: R2年度第2回渋滞対策協議会

## 7. 関係機関へのヒアリング内容

協議会資料3-1

○関係機関へのヒアリングは、交通管理者、道路管理者の他、道路利用者として、渋滞協構成員である、バス、タクシー、トラック各協会へヒアリングを実施した。

■ヒアリング対象箇所と関係機関

特定解除候補	交通管理者	道路管理者	道路利用者		
			バス協会	トラック協会	タクシー協会
伏見向日線・油小路通交差点 天王町交差点	京都府警	京都市	バス協会	トラック協会	タクシー協会

■交通管理者・道路管理者へのヒアリング内容

- 日常の渋滞発生状況の確認 (渋滞が発生してなく、主要渋滞箇所の特定解除が可能と感じるかどうか確認する)
- 一時的な交通量減少の可能性の確認 (周辺の道路工事や商業施設の改装・建て替えなど一時的な要因で交通量が減少していないかどうか確認する)
- 特定の日に於ける渋滞発生状況の確認 (イベント等特定日に渋滞が発生していないか確認する)
- 一般市民からの意見・苦情等 (対象交差点の渋滞に対して一般市民から苦情があるかどうか確認)

■道路利用者へのヒアリング内容

- 日常の渋滞発生状況の確認 (渋滞が発生してなく、主要渋滞箇所の特定解除が可能と感じるかどうか確認する)
- 一時的な交通量減少の可能性の確認 (周辺の道路工事や商業施設の改装・建て替えなど一時的な要因で交通量が減少していないかどうか確認する)
- 特定の日に於ける渋滞発生状況の確認 (イベント等特定日に渋滞が発生していないか確認する)